

# (3)市町村財政比較分析表(普通会計決算)

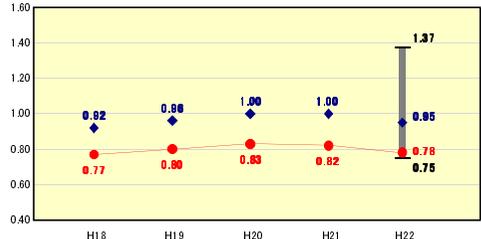
人口	176,945人 (H23.3.31現在)	実質赤字比率	-%
面積	209.42 km <sup>2</sup>	連結実質赤字比率	-%
歳入総額	70,370,968千円	実質公債費比率	15.7%
歳出総額	69,032,925千円	将来負担比率	161.2%
実収支	1,157,930千円	市町村類型	H18 IV-2 H19 IV-2 H20 IV-2
標準財政規模	37,752,560千円	(年度毎)	H21 IV-2 H22 IV-2
地方債現在高	90,426,621千円		



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

## 財政力 財政力指数 [0.76]

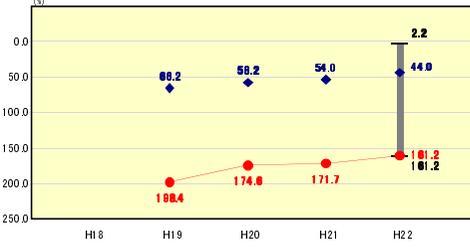
類似団体内順位 5/6 全国平均 0.53 富山県平均 0.58



**財政力指数の分析欄**  
 景気低迷の影響による市税収入の減少により、0.78と類似団体平均を下回っている。引き続き歳出の徹底的な見直しを実施するとともに、市税の収納率向上対策に取り組み、財政健全化を図る。

## 将来負担の状況 将来負担比率 [161.2%]

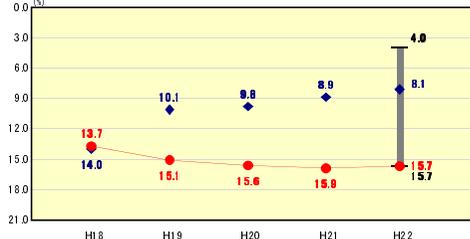
類似団体内順位 6/8 全国平均 79.7 富山県平均 151.1



**将来負担比率の分析欄**  
 類似団体平均を上回っている原因として、過去の大規模事業に係る起債や臨時財政対策債の増加が挙げられる。今後も、合併特別債を活用した事業、JR高岡駅・北陸新幹線新駅に関する整備事業などの大規模事業が予定されており、市債発行額が高い水準で続くことに加え、今後とも、投資的事業を中心に、優先度、緊急度、事業効果について十分に検討のうえ、事業の選択と効果的な財源配分を行うなど、適正な市債管理に努め、できる限り市債残高の抑制に努める。

## 公債費負担の状況 実質公債費比率 [15.7%]

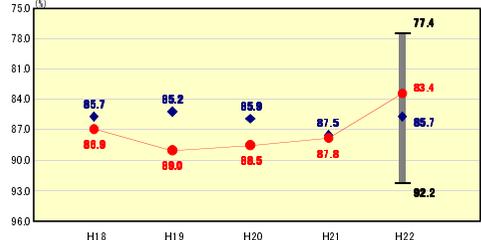
類似団体内順位 6/8 全国平均 10.5 富山県平均 15.8



**実質公債費比率の分析欄**  
 今後、合併特別債を活用した事業、JR高岡駅・北陸新幹線新駅に関する整備事業などが予定されており、市債発行額は高い水準で継続と推計されている。今後とも、投資的事業を中心に、優先度、緊急度、事業効果について十分に検討のうえ、事業の選択と効果的な財源配分を行うなど、適正な市債管理に努め、上昇抑制をはかる。

## 財政構造の弾力性 経常収支比率 [83.4%]

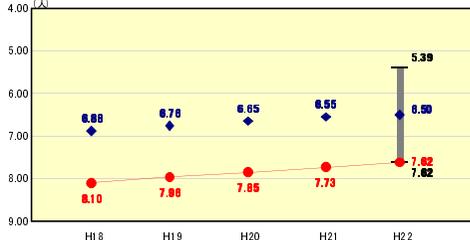
類似団体内順位 3/6 全国平均 89.2 富山県平均 94.7



**経常収支比率の分析欄**  
 事業費や各種経費の抑制・削減や退職手当債の発行、平成22年度から臨時的に行った職員給与の減額などで経常収支比率は対前年度比4.4ポイント減となり、類似団体平均を下回っているが、今後とも行財政改革の推進に積極的に取り組み、持続可能な財政運営に努める。

## 定員管理の状況 人口千人当たり職員数 [7.62人]

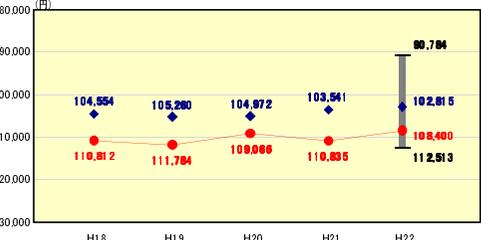
類似団体内順位 6/8 全国平均 7.24 富山県平均 8.06



**人口千人当たり職員数の分析欄**  
 平成22年3月に策定した高岡市行政改革推進方針(行政改革アクションプラン)では、平成22年度初の高岡市の全職員数を起点として平成27年度初までに120人(5.8%)の削減を目標としており、これに基づき、普通会計における職員数についても、住民サービスの水準の維持に配慮した上で計画的な職員数の削減を進めている。  
 今後とも、行政改革アクションプランに基づき、事務事業の執行体制の見直しや業務の共同処理、民間活力の活用等による効率的な行政運営を進めるとともに、将来的な行政需要の動向を勘案しながら職員数の適正化に努める。

## 人件費・物件費等の状況 人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [108,400円]

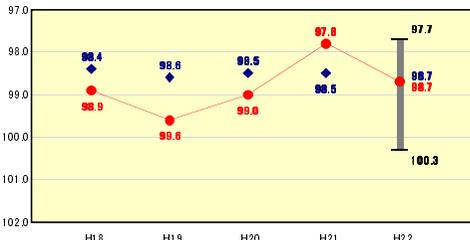
類似団体内順位 5/6 全国平均 114,985 富山県平均 114,510



**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄**  
 「高岡市行政改革推進方針～行政改革アクションプラン～」に掲げたとおり、事務事業の徹底的な見直しをはじめ、職員数及び給与の適正化、民間活力の積極的な活用などを計画的に推進し、コスト低減を図っていく。

## 給与水準 (国との比較) ラスパイレス指数 [98.7]

類似団体内順位 4/6 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3



**ラスパイレス指数の分析欄**  
 人事院勧告に基づき、給料表の適正な運用に努めてきたほか、H22年度からH24年度までの3年間、医師を除く一般職員の給料額について1%～4%(特別職は7%、15%)の独自カットを実施し、給与の抑制に取り組んでいる。今後とも国や自治体との均衡を図りながら給与の適正化に努める。